

# 中一国語科通信

## 第九回

いま始まる新しいいま

川崎 洋

### 今の心境は？

みなさん、こんにちは。昨日は、第三回目の資料配付日でした。そして、やつと学校再開に向けた分散登校の話をお伝えすることができました。

「来週水曜日の一年登校日に、クラス発表をするよ。」と伝えると、ほつとする顔あり、やつと分かるのかとしみじみとした表情をする人ありといふ感じですね。こちらもようやく見通しのもてることを伝えられて、ほつとしています。今年度に関しては、しばらくはクラスを半分にした形での登校形態をとります。安全面に配慮して、「三密」を避けるのだと理解してくださいね。また、来週は二回の登校日を経てから入学式を迎えるという、いつもとはちよつとちがつた流れになっています。でも、だからこそ、お互に顔を知つて安心感の中で迎える入学式になるのではないかと思つています。

そんなみなさんに、次の詩を送りたいと思います。みなさんは、この詩を読んで、どのような気持ちになりましたか。

心臓から送り出された新鮮な血液は  
わたしはさつきのわたしではない  
そしてあなたも  
わたしたちはいつも新しい  
さなぎからかえつたばかりの蝶が  
生まれたばかりの陽炎の中で揺れる  
あの花は  
きのうはまだ蕾つぼみだつた  
海を渡つてきた新しい風がほら  
踊おどりながら走つてくる  
自然是いつも新しい  
きのう知らなかつたことを  
きょう知る喜び  
きのうは気づかなかつたけど  
きょう見えてくるものがある  
日々新しくなる世界

# 古代史の一部がまた塗り替えられる 過去でさえ新しくなる

きょうも新しいめぐり合いがあり  
まつさらの愛が

次々に生まれ

いま初めて歌われる歌がある

いつも いつも

新しいいのちを生きよう

いま始まる新しいいま

- [第六回学習プリントの答え]**
- 第六回目の学習課題は、真ん中に入る漢字を答えると  
いうものでしたが、やつてみてどうでしたか。「答えが分  
かった!」と言う人がいる反面、「まったく分から  
ない。」という人もいましたので、その学習の答えを次に  
示します。
- ④ ③ ② ①  
内 統 今 一  
祝 一 年 生  
祝 一 年 生  
日 流 長 生  
祝 一 年 生  
福 人 月 物  
前 祝 同 少 野 生  
↓ ↓ ↓ ↓  
祝 一 年 生

さて、正解できたでしょうか?

成なり行ゆ 【意味】人間の意思とは関わりなく、物事が自然に変化していく方向。 その結果。	10 14	10 14	10 12	9 9	6 12	5 14	4 14	3 14	2 1
追い討ちをかける 【意味】ダメージを受けて倒った人に、さらにダメージを与えること。 突然、だしきねじに、唐突。	こしゃく	自立 じりっ	頼ん まつ	説得力 せつとくりょく	語氣 ごき	口調 くちょう	かたくな	みつともない	脱皮 だつひ
生意気で、しゃくに障る感じだ。 【意味】自分での行動や考えに決まりを付けて、それにふさわしい行動をするようになると。 他律。	生意気で、しゃくに障る感じだ。 【意味】自分での行動や考えに決まりを付けて、それにふさわしい行動をするようになると。 他律。	他の力に頼らず自分の力で行動し、生活すること。 【意味】自分で自分の行動や考えに決まりを付けて、それにふさわしい行動をするようになると。 他律。	他律 じり 律 りつ	経緯 けいり	語調 ごとう	口ぶり くぶり	見苦しい みにくい	見苦しい みにくい。 見苦しい みにくい。 見苦しい みにくい。	自己やセミなどが、成長の途中で古い皮を脱ぎ捨てる「」。 古い考え方や習慣などを捨てまる「」。 皮むける。 皮むける。 皮むける。
今、みなさんの短作文を読み てみると、また、いくつ かの作品を国語科通信で紹介 したふと感じます。	してみると、また、いくつ かの作品を国語科通信で紹介 したふと感じます。	してみると、また、いくつ かの作品を国語科通信で紹介 したふと感じます。	してみると、また、いくつ かの作品を国語科通信で紹介 したふと感じます。	してみると、また、いくつ かの作品を国語科通信で紹介 したふと感じます。	してみると、また、いくつ かの作品を国語科通信で紹介 したふと感じます。	してみると、また、いくつ かの作品を国語科通信で紹介 したふと感じます。	してみると、また、いくつ かの作品を国語科通信で紹介 したふと感じます。	してみると、また、いくつ かの作品を国語科通信で紹介 したふと感じます。	してみると、また、いくつ かの作品を国語科通信で紹介 したふと感じます。